

報道機関 各位

## 給食費無償化事業にかかる市長発言について

令和6年9月11日に開催された、市議会総務文教委員会において、島崎孝委員(自民クラブ)からの質疑に対し、富田竜馬市長が下記のとおり発言しました。

### 【質問の要旨】

今般、東京都が、各自治体が学校給食費の無償化を実現できるよう、国が給食費無償化について自らの責任で実施するまでの間、特例的に市町村の一般財源を補完するとして市町村総合交付金(政策連携枠)を拡充すると発表した。拡充の詳細な内容は今後明らかになってくると思われるが、まずは、これを市長がどう受け止めているのか、伺いたい。

### 【市長発言の要旨】

この間、従来の東京都公立学校給食費負担軽減事業補助金による補助額では、無償化の実施は難しいとして、市長会を通じて補助制度の拡充を要望してきた。

今般、発表された制度は、市町村総合交付金を拡充して、市町村向けに特例とする措置を講じていただけるとのことである。都として、市町村の更なる取り組みを後押ししたもの、と受け止めている。

については、この財源を活用して、学校給食費無償化の3学期からの実施に向けて、対応してまいりたい。

一方、実施に向けては、教育委員会での課題等の整理が必要となってくるほか、少なからず残る一般財源負担への対応も必要である。今後、予算全体として、特定財源の更なる確保、歳出削減の取り組みが重要になると考えている。

### ■問い合わせ先

学務課長・田口(たぐち) 電話042・470・7779

秘書広報課長・井出(いで) 電話042・470・7712